

市立四日市病院外来診療棟ほか屋上防水改修工事工事特記仕様書								
総 則		1. 工事場所		四日市市芝田二丁目地内				
工 事 概 要		2. 工事種目		防水改修				
1. 共通仕様		(1) 図面及び特記仕様に記載されてない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「改修仕様」という。)による。ただし、改修仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(令和7年版)」(以下「仕様」という。)による。						
2. 特記仕様		(1) 項目は、○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、改修仕様の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の(標)内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 部 分 完 成 ○無 ・有() 部 分 引 渡 し ○無 ・有()						
1) 保 険 及 び 保 証		○建設工事保険 (保険証の写しを提出) ○請負業者賠償責任保険 (保険証の写しを提出) (○管理財物担保特約に加入のこと)						
2) 建 設 共 済 等		・任意にて加入 下記の制度について加入すること。 ○法定外労災補償制度 (加入証明書の写しを提出) ○建設業退職金共済制度 当初の請負金額が500万円以上の場合は、掛金収納書を出すこと。また、増額の契約変更があった場合についても、その分を提出すること。 共済証紙購入額 請負金額の 1/1000以上 なお、他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は、理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする。 ・任意にて加入 ○資材の購入及び下請け業者の選定に際しての留意事項 資材の購入及び工事の一部を下請け業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、出来る限り市内業者を優先させること。						
章	項 目	特 記 事 項						
1章 一般 共通 事項	①適用基準等	・建築工事標準詳細図 (国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 令和 4 年版) ※工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 (国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修 令和 5 年版)						
	②工事実績情報の登録	※請負金額が 500万円以上の場合は、登録を行う。		[1.1.4]				
	3 品質計画	※建築基準法に基づき定められる区分等の適用工事 ※風速 (V ₀)=34 m毎秒 地表面粗度 ※Ⅲ (Z _b =5 Z _g =450 α=0.20) ・Ⅱ (Z _b =5 Z _g =350 α=0.15) 積雪区分 ※30 cm ・40 cm ・適用する。 ・適用しない。		[1.3.3]				
	4 電気保安技術者	事業用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、その電気工作物の工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者又はこれと同等の知識及び経験を有する者とする。 一般電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種電気工事士の資格を有する者とする。 「四日市市退休2日制工事実施要領(営繕工事)」(令和7年12月9日改正)に基づく適用は下記による。 ※土日完全退休2日制工事(発注者指定型(月単位)) ・土日完全退休2日制工事(受注者希望型(通期)) ○退休2日制対象外工事 (・工事の実働日数が30日未満の工事 ○現場周囲困難な工事 ・)						
	⑤-②退休2日制工事	は下記による。 ※土日完全退休2日制工事(発注者指定型(月単位)) ・土日完全退休2日制工事(受注者希望型(通期)) ○退休2日制対象外工事 (・工事の実働日数が30日未満の工事 ○現場周囲困難な工事 ・)						
	⑤-③施工条件	土日完全退休2日制工事の現場開所日については下記による。 ※土日開所 ()工事は土日作業とする。 ・令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日は土日作業とする。 ・土日以外開所 ※土日以外開所における現場開所日は、着手前に監督職員と協議の上設定すること。 なお、現場開所日については、原則として毎週連続する同一の曜日とすること。 ○施工は通常、月曜日～金曜日の午前8時から午後5時までを基本とし、土曜日、 [1.3.5] 日曜日、祝日等に作業を行う場合は、監督職員の承諾を得ること。 ○本工事は通常診療業務を行いながらの改修工事となるため、施工に際しては、外来診療時間外や休診日の活用など柔軟な施工計画により病院運営に支障を生じさせないこと。 特に臭気、騒音、振動、粉じんを伴う工事のほか空調の停止など病院運営への影響が大きい工事内容については、当院の状況を踏まえたうえで慎重に施工すること。 外来診療時間 午前8：30～午後5：00 外来休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・病院が定める休診日 但し、休日夜間救急診療実施 ○工事期間中は、病院利用者の安全確保を最優先とし、十分な対策を講ずること。						

2章

仮設工事

①足場その他

内部足場 種別 ※きやつた・足場板等
外部足場 種別 ※くさび緊結式(手すり先行工法) 〇昇降用足場
防護シートによる養生 ・行わない
騒音・粉じん等の対策 〇行方 ※1類 (・帆布巻 ※網地製)
材料、撤去材等の運搬 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・E種
既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等
固定家具等の移動 ※行わない ・行方(図示)
(a)設置箇所 ※図示
種別 下地 仕上材(厚さmm) 充てん材 塗装
・A種 ※軽量鉄骨 ・合板(※9.0) ※無し
・B種 ・木下地 ※せつこうボード(※9.5) 厚さmm ・片面
・C種 単管下地 防炎シート
仮設扉 ※木製扉 ・合板張り程度 ※無し
・鋼製扉 ・片面フラッシュ程度 ・有り
・設ける 規模等は以下による ・既設施設の一部を使用する ※設けない
(・規模 m程度 ・仕上げ:床 ・壁 ・天井 程度)
構内既存の施設 ※利用できる(・有償 ※無償) ・利用できない
構内既存の施設 ※利用できる(・有償 ※無償) ・利用できない

③工事用水

④工事用電力

3章

防水改修工事

①既存下地の補修及び処置

※図示による
既存露出防水層表面の仕上塗装の除去 ・する ・しない
防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種類
アスファルトの種類 ※3種 ・ 押え金物 ※アルミニウム製(L=30x15x2.0程度)
脱気装置 ・製造所の指定する製品 ・ステンレス製 設置数量()箇所
改修用ドレン ※設ける(箇所) ※鋼製 ・鉛製 ・設けない
屋根保護防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種bA(スキャン付き)
厚さ(mm) ※35
屋根露出防水断熱工法に用いる断熱材
材質 ※JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材
・硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号又は2号
厚さ(mm) ※35
乾式保護材 製造所の仕様による・
防水保護のれんがの種類 ※市販品のレンガ又は市販品のレンガ形コンクリートブロック
保護コンクリート仕上げ平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種
仕上塗装 (M4C、M3D、P0D、P0D1、M3D1、M4D1、工法) ※種類および使用量は製造所の仕様による
施工機織 ※設ける ・設けない

②アスファルト防水

③改質アスファルトシート防水

④合成高分子系ルーフィングシート防水

4章

外壁改修工事

1 施工数量調査

調査範囲 ・既存モルタル面 ・躯体コンクリート面 ・図示の範囲
調査内容 ひび割れ(0.2mm以上)の長さを表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。
モルタルの浮き部分を表示する。また、モルタルの欠損部の形状寸法等を調査する。
コンクリート表面のはがれ及びはく落部を調査する。
調査報告書の部数 ※1部

2 改修工法の種類

3 ひび割れ部改修工法

4 欠損部改修工法

5章

塗膜防水

⑤塗膜防水

防水改修工法の種類 施工箇所 新規防水層の種類 仕上け塗料等
X-1、X-2 図示による 図示による
仕上け塗料の使用量 ※製造所の仕様による
既存塗膜防水層表面の仕上塗料の除去(L4X工法) ・除去する
脱気装置 ・設けない 〇設ける
施工機織 ※設ける ・設けない
防水の保証期間は原則、表面仕上材塗替など10年とする。ただし、既存の劣化等の状況により保証ができない場合は、保証できない理由を明確にし、監督職員と協議を行うこと。
〇シーリング充填工法 〇シーリング再充填工法
・拡張シーリング再充填工法 〇ブリッジ工法
シーリング材の種類、施工箇所
※下表以外は、改修標準表 3.7.1を標準とする
施工箇所 シーリング材の種類(記号)
図示による MS-2
図示による PU-2
図示による SR-1
シーリングの試験 ※行わない ・行方(※簡易接着性試験 ・引張接着性試験)
材質 ・配管用鋼管 ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) ・硬質ポリ塩化ビニル管(VP) 〇引張接着性試験
1と 1に受け金物 ※SUS製 ・亜鉛メッキ製
ルーフトレン ※JWC301(日本鉄鉄ふた・排水器具工業規格) ・図示による

⑥保証期間

⑦シーリング

6章

浮き部改修工法

5 浮き部改修工法

既存塗膜劣化部の除去及び下地処理
工法 処理範囲 下地面の補修
・サンダー工法 ※既存仕上面全体 ・ひび割れ部改修工法
・高圧水洗工法 ※既存仕上面全体 ・浮き部改修工法
・塗膜はく離剤工法 ※既存仕上面全体
・水洗い工法 ※上記処理範囲以外の既存仕上面全体
下地調整材
※下地調整塗材 ・ポリマーセメントモルタル ・防水形状仕上塗材主材を使用
7 仕上塗材仕上げ
種類、仕上げの形状、工法
種類 呼び名 仕上の形状
・薄付け仕上塗材 ・外装薄塗材E ・砂壁状 ・着色骨材砂壁状
・可とう形外装薄塗材E ・砂壁状 ・ゆず肌状
・防水形外装薄塗材E ・ゆず肌状 ・凹凸状
・複層仕上塗材 ・複層塗材CE ・ゆず肌状 ・凸部処理 ・凹凸状
・可とう形複層塗材CE 上塗材 ・水系アクリル
・複層塗材E ・水系アクリルシリコン
・複層塗材RE 外観 ※つやあり ・つやなし
・防水形複層塗材CE ・メタリック
・防水形複層塗材E 防水形の増塗材 ・行方
・可とう形改修用仕上塗材 ※可とう形改修塗材E ・平たん状 ・さざ波状 ※ゆず肌状
・可とう形改修塗材RE 上塗材 ・アクリル ・ウレタン
※シリコン ・ふっ素
外観 ・吹付 ※ローラー
仕上 ※薄付け ・厚付け
8 設計数量
1 改修工法
2 見本の製作等

7章

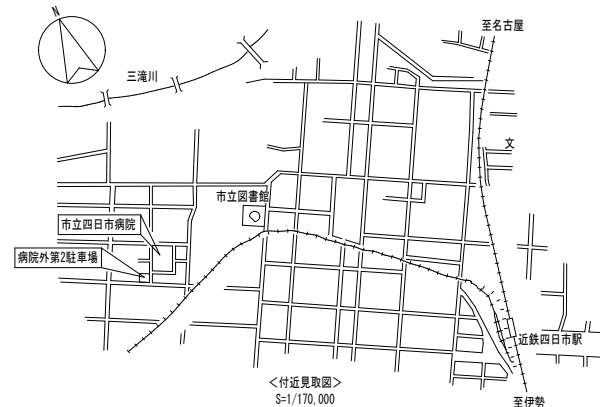
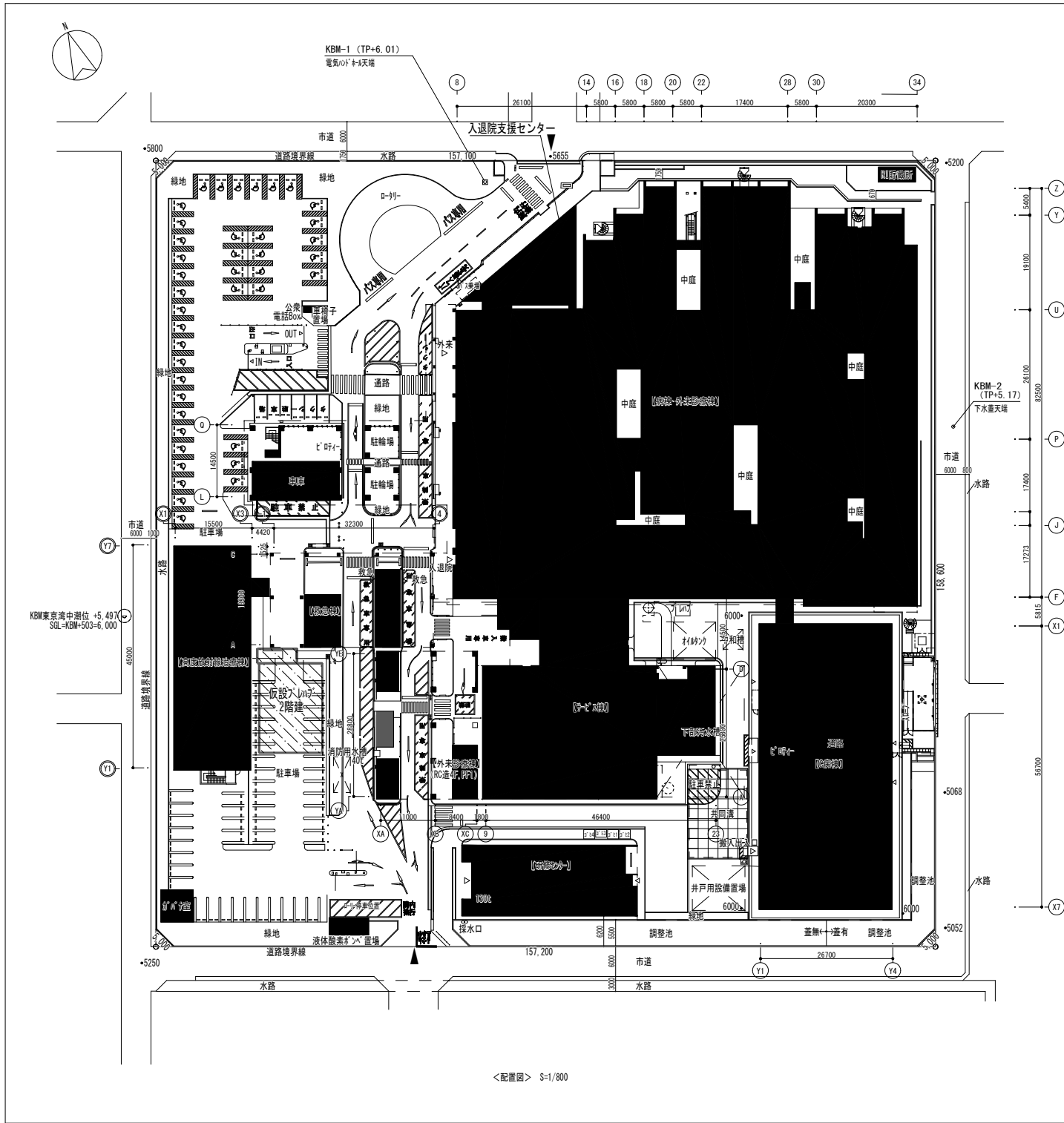
建具改修工事

5 建具改修工事

1 改修工法
2 見本の製作等

市立四日市病院

工事名
市立四日市病院外来診療棟ほか屋上防水改修工事
日付 図面名 縮尺 図面番号
R8年 5月 特記仕様書(改修2) 1/9
令和8年3月版



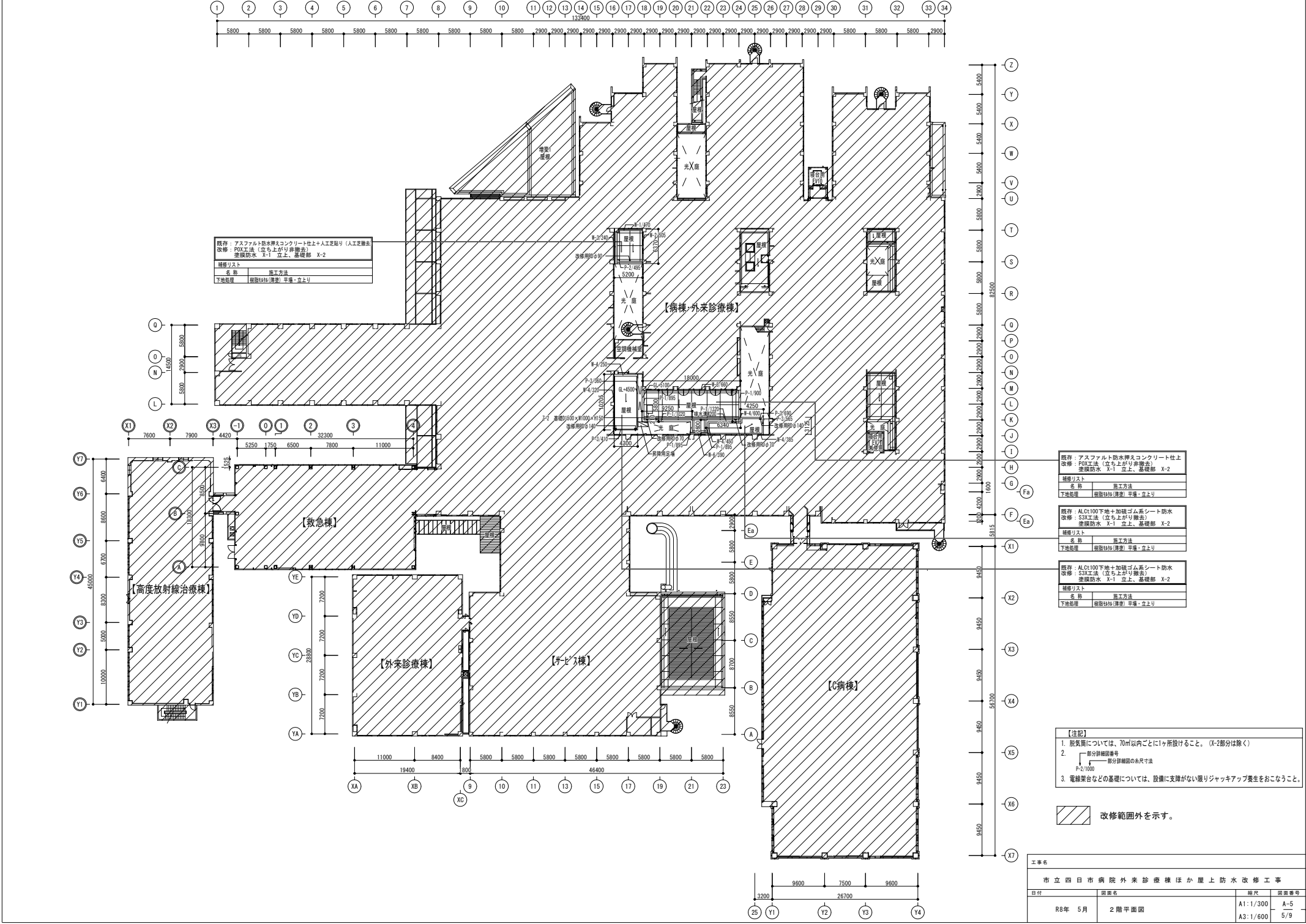
■建築概要

計画場所	四日市市芝田二丁目2番37号
用途地域	第二種住居地域
その他区域・規制	日影規制(4m・5/3h)
建物用途	病院 537床(一般535床、感染症2床)、診療科28科目
構造規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造・地上8階・塔屋2階(耐火建築物)
敷地面積	24,942.90 m ²
建築面積	14,539.87 m ² (58.30%≤60%)
延べ面積	51,568.43m ² 容積対象:49,883.17m ² (199.99%≤200%)

既存棟別構造概要			
建物名称	建築年度	構造概要	備考
診療棟		鉄筋コンクリート造 地上4階・塔屋1階	耐震補強実施済
病棟	1978(S53)年	鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階・塔屋2階	
ナース棟		鉄筋コンクリート造 地上3階・塔屋1階	
C病棟	2012(H24)年	免震ブレイクシステムコンクリート造 地上8階	
救急棟	2002(H14)年	鉄骨造 地上3階・一部4階	
外来診療棟	1989(H元)年	鉄筋コンクリート造 地上4階・塔屋1階	
高精度放射線治療棟	2016(H28)年	鉄筋コンクリート造 地上2階	
研修センター	1978(S53)年	鉄筋コンクリート造 地上4階・塔屋1階	

仮設ブレイクを示す
既存建物を示す

工事名		図尺		図面番号
市立四日市病院		市立四日市病院 外来診療棟ほか屋上防水改修工事		
日付	図面名	図尺	図面番号	
R8年 5月	付近見取図・全体配置図	A1:1/400 A3:1/800	A-4 4/9	



既存：アスファルト防水押えコンクリート仕上 改修：POX工法（立ち上がり非撤去） 遮断防水 X-1 立上、基礎部 X-2	
修繕リスト	
名 称	施工方法
下地処理	樹脂材付（浸透） 平塗・立上り

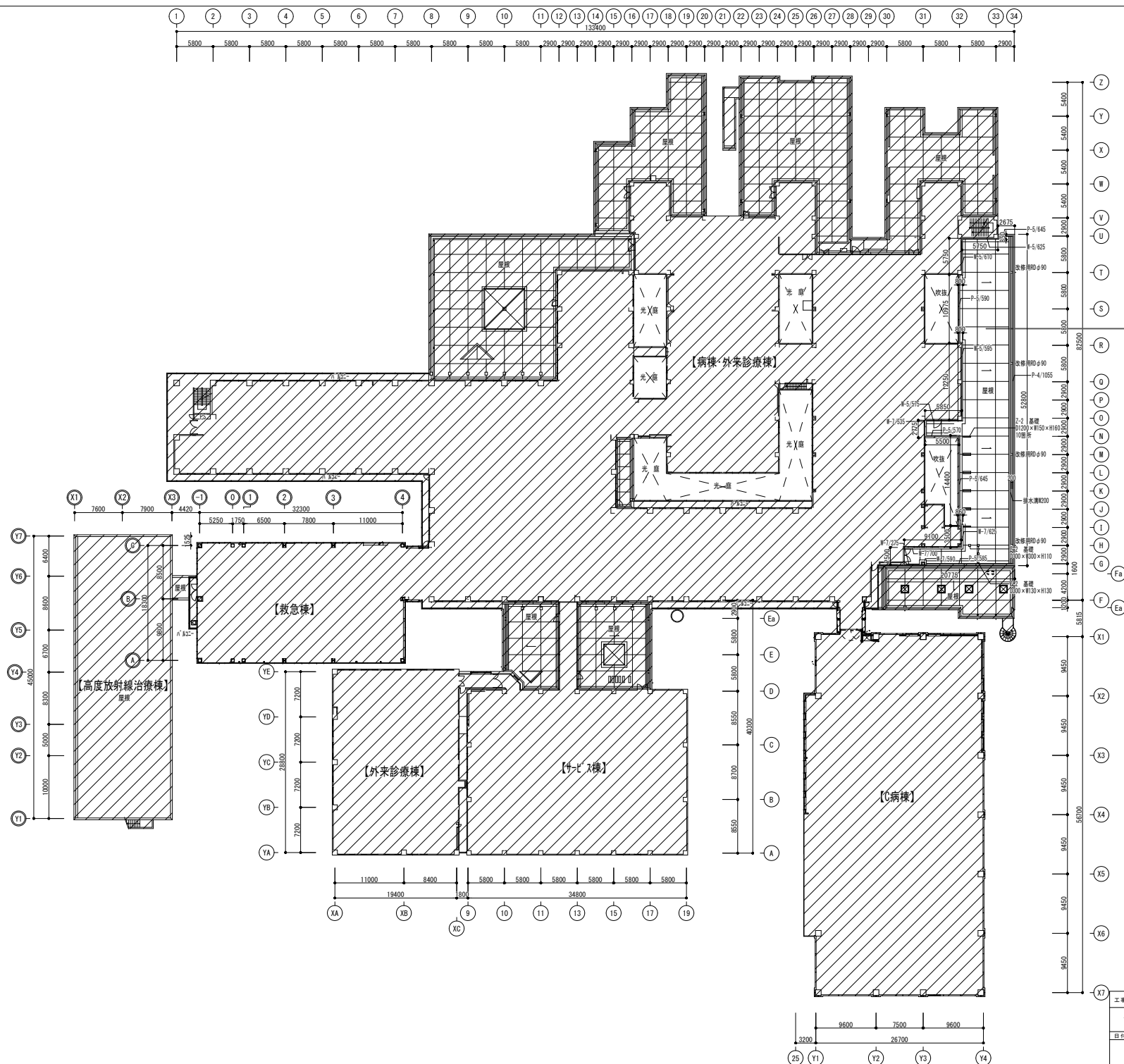
既存：ALC100下地＋加硫ゴム系シート防水 改修：SXX工法（立ち上がり撤去） 遮断防水 X-1 立上、基礎部 X-2	
修繕リスト	
名 称	施工方法
下地処理	樹脂材付（浸透） 平塗・立上り

既存：ALC100下地＋加硫ゴム系シート防水 改修：SXX工法（立ち上がり撤去） 遮断防水 X-1 立上、基礎部 X-2	
修繕リスト	
名 称	施工方法
下地処理	樹脂材付（浸透） 平塗・立上り

- 【注記】
1. 脱気筒については、70㎡以内ごとに1ヶ所設けること。（X-2部分は除く）
 2. 部分詳細図番号
P-2/1000 部分詳細図の糸尺寸法
 3. 電線架台などの基礎については、設備に支障がない限りジャッキアップ発生をおこなうこと。

改修範囲外を示す。

工事名			
市立四日市病院外来診療棟ほか屋上防水改修工事			
日付	図面名	縮尺	図面番号
R8年 5月	2 階平面図	A1:1/300 A3:1/600	A-5 5/9

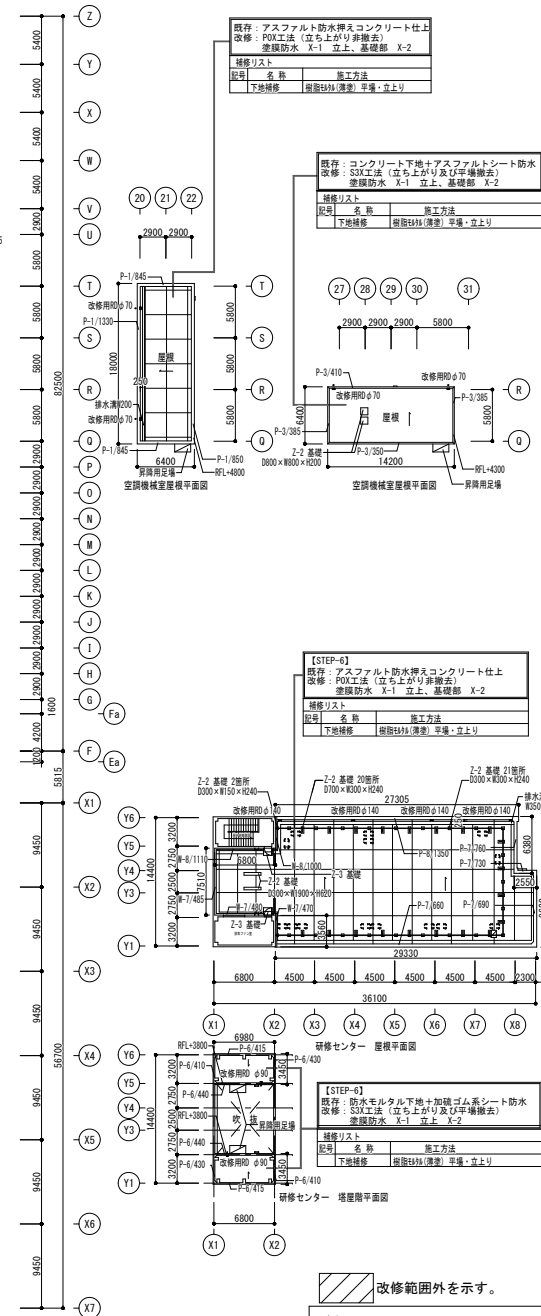
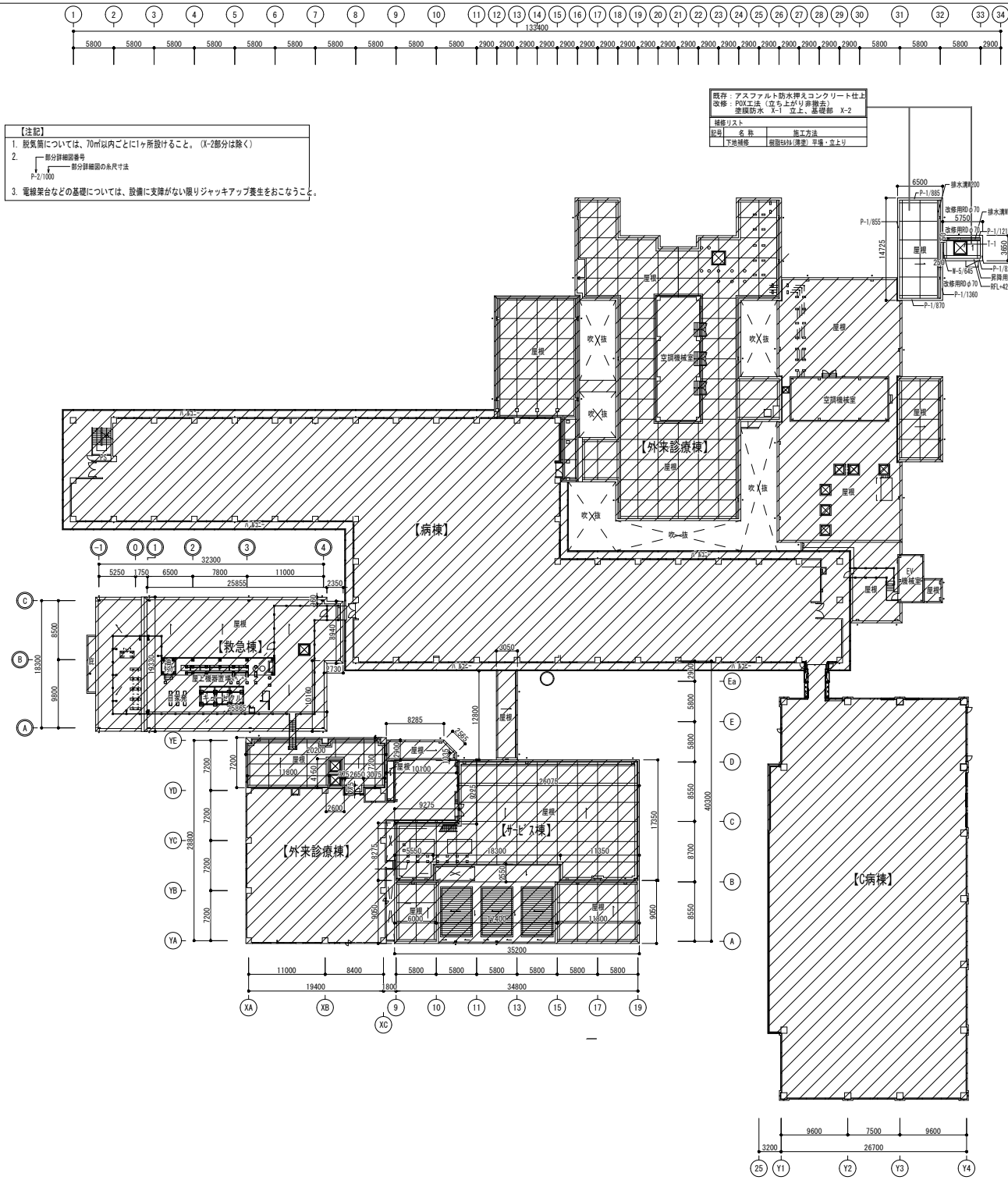


既存：アスファルト防水押えコンクリート仕上	
改修：POC工法（立ち上がり非補正）	
塗膜防水 X-1 立上 基礎部 X-2	
補修リスト	
名 称	施工方法
下地処理	根拠仕様/準拠 準拠・立上り

【注記】	
1. 脱気筒については、70㎡以内ごとに1ヶ所設けること。（X-2部分は除く）	
2. 部分詳細図番号	部分詳細図の糸尺寸法
P-2/1000	
3. 電線架台などの基礎については、設備に支障がない限りジャッキアップ発生をおこなうこと。	

 改修範囲外を示す。

工事名			
市立四日市病院外来診療棟ほか屋上防水改修工事			
日付	図原名	縮尺	図原番号
R8年 5月	3階平面図	A1:1/300 A3:1/600	A-6 6/9



W-1外壁取合部1		W-2外壁取合部2		W-3外壁取合部3		W-4外壁取合部4	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
W-5外壁取合部5		W-6外壁取合部6		W-7外壁取合部7		W-8外壁取合部8	
改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後	改修前	改修後
Z-1伸縮目地処理詳細図	既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通		
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	
Z-1伸縮目地処理詳細図		既存：727H防水押えネット有り			Z-2基礎	既存：各防水共通	